

白川・緑川 水系流域治水協議会(第2回) 議事概要

日時 : 令和3年3月18日(木) 10:00~11:30
場所 : 熊本河川国道事務所 4階大会議室およびTV会議
出席 : (対面)宇土市、大津町、熊本県河川課、緑川ダム管理所、
熊本復興事務所、熊本河川国道事務所
:(WEB)熊本市、宇城市、阿蘇市、美里町、菊陽町、高森町、西原村、
南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町、熊本森林管理署、
森林整備センター熊本水源林整備事務所、熊本県下水環境課、
熊本県砂防課、立野ダム工事事務所

I. 次第

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事
 - 1) 前回協議会の確認事項について
 - 2) 流域治水プロジェクト策定に向けて
 - ・最終とりまとめ資料確認
 - ・白川・緑川水系流域治水プロジェクト全体取組方針(案)の確認及び意見交換
 - 3) 今後のスケジュール(案)
4. 閉会

II. 意見交換での主な意見

- ・上流域における洪水被害軽減のための、河川整備計画策定に向けた検討をより一層進めていただきたい。
- ・白川・緑川水系流域治水プロジェクト全体取組方針(案)について、全体的にハード面の取組みが多くみられる。住民の意識を変える、意識を持ってもらうためのソフト面の取組みが柱として何か必要なのではないか？
- ・現在ハザードマップを作成し直していることから、作業の手戻りが無いように、どこの河川の浸水想定図を作成しているのか、年度頭を目途に周知していただきたい。
- ・住民の治水に対する関心が低いことが否めないことから、今後住民の関心を高め、意識をもつていただくための取組みが重要となってくると考えている。その際にはソフト対策とハード対策を分けるだけでなく、まずハード対策の内容、効果を分かりやすく伝えることが必要なのではないか。
- ・治水に関してはマスメディア等に取り上げられにくいことから、注目度の低い冬場等ではなく、関心の高まる出水期(5~6月)に情報を発信していただきたい。

